

事業名	環境にやさしい農業推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	H16 ~	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 4-5 地球環境への貢献				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○「エコファーマー」認定や「信州の環境にやさしい農産物認証」などにより環境負荷低減の取組は拡大しているが、面的・組織的な広がりには至っていない ○GAPは農業者の経営改善上、必要不可欠な取組であり、GAPの取組及び認証取得の拡大が求められている ○新たな病害虫の発生や薬剤抵抗性を有する病害虫の増加等に対し、的確な情報発信と防除指導が求められている ○残留基準値超過や飛散等の事案が発生しており、一層の農薬適正使用の指導が必要である	2年度 予算額	109,142 千円
		職員数	18.50 人
目指す姿	○GAPの取組を基礎に、食品の安全確保や環境保全の取組が盛んに行われ、環境と調和した農業が広く展開される ○環境農業技術の導入が進み、地域ぐるみの環境農業の取組が進められ、自然環境への負荷の少ない農業が営まれる ○環境農業が環境保全や食品安全に寄与していることが消費者に評価され、環境農業で生産された農産物が消費者に選択される ○全ての農業者が農畜産物の安全性確保に対する高い意識を持ち、農薬の適正使用など、適正な農業生産活動が行われている (主な実施内容: よりレベルの高いGAPの取組を拡大、環境保全型農業直接支払の取組拡大)		

事業	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	30年度末	元年度末(見込)	2年度		
予算額	前年度繰越	11,826										
	Aの財源	当初予算	245,723	122,167	111,878	109,142						
補正予算		-32,715										
コスト	合計(A)	224,834	122,167	111,878	109,142	①	国際水準GAPの取得件数	28	38	41		
	一般財源	22,529	22,754	43,796	23,433	②	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上削減し、環境保全に資する技術に取り組む面積	602ha	657ha	706ha		
	県債											
	国庫支出金	202,223	99,317	68,000	85,627							
決算額(B)	その他	82	96	82	82							
	概算人員費	職員数(人)	18.50	18.50	18.50	18.50						
	概算事業費(B(A)+C)	概算人員費(C)	149,887	149,887	149,887	149,887						
概算事業費(B(A)+C)		392,200	272,054	261,765	259,029							

成果指標設定理由	①国際水準GAPを取得したトップランナーの増加から、普及状況が評価できるため ②化学肥料や化学合成農薬に依存しすぎない環境と調和した“環境農業”の普及状況が評価できるため
----------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・環境保全型農業直接支払交付金について、実績を踏まえ経費を減額 ・植物防疫事業のうちテンサイシストセンチュウの防除の実施及び効果の検証に係る財源について、国庫補助事業のスキーム決定に伴い国庫支出金を増額(財源更正)
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容 (単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数(人)	元年度(当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	GAP・環境農業総合対策事業	環境にやさしい農業の面的拡大、GAPの推進、有機農業の推進及び肥料登録事務	5.00	19,809	14,225	14,225
2	環境保全型農業直接支払交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減した上で地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金	1.50	36,200	39,200	36,464
3	植物防疫事業	病害虫の発生予察及び適正防除の推進	10.00	64,093	56,483	56,483
4	農薬安全使用対策事業	農薬の適正使用の推進及び農薬の登録拡大	2.00	2,065	1,970	1,970
合計			18.50	122,167	111,878	109,142

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	環境にやさしい農業推進事業				部局	農政部		課・室		農業技術課	
09 03 02	細事業名	項目	実施方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施状況	30年度	元年度	2年度			
							当初（千円）	当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
1	GAP・環境農業総合対策事業	GAPの推進	直接	・GAPの認知度向上 ・GAP認証レベルアップ及び第三者認証取得支援			39,750	15,244	7,029	7,029		
1	GAP・環境農業総合対策事業	環境農業推進事業	直接	・環境にやさしい農業の普及 ・環境にやさしい農業の面的拡大 ・IPMの推進			4,018	4,107	4,017	4,017		
1	GAP・環境農業総合対策事業	有機農業プラットフォーム推進事業	直接	・プラットフォームによる勉強会開催及び先進活動支援 ・技術支援、相談活動の実施			362	362	3,097	3,097		
1	GAP・環境農業総合対策事業	肥料登録・更新	直接	・新規登録、有効期間更新			82	96	82	82		
2	環境保全型農業直接支払交付金	環境保全型農業直接支払交付金	交付金	・化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減した上で地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金			31,000	35,000	38,000	35,264		
2	環境保全型農業直接支払交付金	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	・推進活動等事務経費への交付金（市町村）			600	600	600	600		
2	環境保全型農業直接支払交付金	環境保全型農業直接支払推進交付金	直接	・環境保全型農業の推進活動事務経費			600	600	600	600		
3	植物防疫事業	病害虫発生予察の推進	直接	・病害虫発生予察ほ場の設置及び調査			7,768	7,296	5,917	5,917		
3	植物防疫事業	植物防疫総合情報ネットワークへの加入	直接	・日本植物防疫協会が提供する農業登録情報等の検索システムへの加入			389	389	396	396		
3	植物防疫事業	病害虫防除員の設置	直接	・市町村区域内で防除指導を行う病害虫防除員の設置			120	120	120	120		
3	植物防疫事業	農業登録拡大推進事業補助金	補助金	・本県が重点的に実施する農業登録に係る試験の調整業務を行う県植物防疫協会に対して補助			1,700	1,700	1,650	1,650		
3	植物防疫事業	輸出植物検疫協議の迅速化事業	直接	・農産物輸出相手国との検疫協議を迅速に進めるための措置案に係る調査			1,200	1,200	1,210	1,210		
3	植物防疫事業	病害虫防除所運営費	直接	・病害虫防除所の設置及び運営			4,534	5,668	6,690	6,690		
3	植物防疫事業	重要病害虫まん延防止対策事業	直接	・ミバエ等の侵入警戒調査 ・テンサイシストセンチュウの防除の実施及び効果検証 ・薬剤耐性リンゴ黒星病の発生状況調査、防除対策の周知徹底			151,550	47,720	40,500	40,500		
4	農業安全使用対策事業	農業危害防止対策事業	直接	・農薬の適正使用の推進			594	611	613	613		
4	農業安全使用対策事業	農薬リスク低減対策推進事業	直接	・マイナー品目の農業登録拡大			1,206	1,204	1,107	1,107		
4	農業安全使用対策事業	埋設農薬処理対策事業	補助金	・環境モニタリング調査の実施			250	250	250	250		
合 計							245,723	122,167	111,878	109,142	0	0